肺がん、大腸がん検診が始まります
早期発見のため、みんなで検診を受けましょう

検診月日	会　場	受付時間	検診料金
5月17日(水)	綾織地区センター	午前9時30分～11時	※自己負担額は次の通り ①遠野市国民健康保険被保険者で69歳以下の人＝肺がん、大腸がん検診とも400円 ②社会保険などの被保険者で69歳以下の人＝肺がん、大腸がん検診とも800円 ③70歳以上の人、市民税非課税世帯の人、生活保護を受けている人＝無料
	小友地区センター	午後1時30分～3時	
5月18日(木)	鱒沢地区センター	午前9時30分～11時	
	達曽部地区センター	午後1時30分～3時	
5月19日(金)	宮守健康管理センター	午前9時30分～11時	
		午後1時30分～3時	
5月21日(日)	健康福祉の里	午前9時30分～11時	
		午後1時30分～3時	
5月22日(月)	附馬牛地区センター	午前9時30分～11時	
	土淵地区センター	午後1時30分～3時	
5月23日(火)	遠野浄化センター	午前9時30分～11時	
		午後1時30分～3時	
5月24日(水)	遠野浄化センター	午前9時30分～11時	
	青笹地区センター	午後1時30分～3時	
5月25日(木)	上郷地区センター	午前9時30分～11時	
		午後1時30分～3時	
5月26日(金)	健康福祉の里	午前9時30分～11時	
		午後1時30分～3時	

◆対象者＝肺がん検診40歳以上の人、大腸がん検診35歳以上の人

◆都合に合わせて、どの会場でも検診が受けられます。

◆検診の受診票・問診票、大腸がん検診の検体容器は、各地区センター、とぴあインフォメーション、宮守総合支所、健康福祉の里に設置しています。

◆大腸がん検診を希望する人で、歩行困難などにより検診会場に行くことが難しい人は、問診票を漏れなく記入すれば家族や親せきなどに検体容器を預けて検診を受けることもできます。

問い合わせ先＝市健康福祉の里保健課成人保健係（☎62 5111内線18、19）

土砂災害防止法により新たに市内11カ所が
土砂災害警戒区域等に指定

市内には、急傾斜地の崩壊危険個所が二百二十七カ所、土石流危険渓流が五百五十九カ所、合計七百八十六カ所の危険個所があります。

県は、土砂災害防止法に基づき、平成十六年から土砂災害が発生する恐れのある危険個所を調査しています。

現在、市内八十カ所の調査が完了し、そのうち二十一カ所は既に土砂災害警戒区域などに指定されていますが、今回平成十八年三月三十一日付で新たに十一カ所が指定されました。調査が完了した地区では、土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域の指定について説明会を開催しました。

土砂災害警戒区域とは、土砂災害が発生する恐れのある区域のことで、土砂災害特別警戒区域とは、土砂災害により建物が破壊され、住民の生命や身体に大きな被害が生じる恐れがある区域のことです。

土砂災害警戒区域に指定されると、土砂災害から住民の生命を守るために、警戒避難体制の整備が図られます。

さらに、土砂災害特別警戒区域に指定されると、特定の開発行為を行う場合、許可を得る必要があります。

土砂災害に関する問い合わせや関係図書の縦覧は、遠野土木センター（☎62 9938）または市建設課工務係（☎60 1520）まで。

新たに指定された市内11カ所の土砂災害警戒区域など

区域名	所在地	自然現象の種類	土砂災害特別警戒区域の有無
根岸	附馬牛町	急傾斜地の崩壊	あり
片岸			
小倉の沢		土石流	
安居台の沢			
小林の沢			
花輪の沢（3）			
荒屋の沢			
桑原の沢			
ナホラ沢			
沢ノ口の沢			
婆石の沢			

＊土砂災害とは、急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）や土石流などのことをいいます。

ASTが行くっ！

※ＡＳＴ（アスト）は遠野農業活性化本部「あぐりステーション遠野」の通称で、農業活性化のために県・ＪＡ・市の３者が合同機関として設立しました。

農業生産額100億円を目指して
アストでは県、ＪＡ、市が一体となって生産者を支援しています！

県 7人
JA 3人
市 7人
→ AST

生産者の手取り増実感
↑
100億円プラン推進
↑
ＡＳＴチャレンジ100実行

協　働
遠野農業の創造へ挑戦

農家手取り増で元気な農業をつくります

かつて市の農業生産額は百億円を超えていましたが、さまざまな原因により、平成十五年度には六十三億円にまで減少してしまいました。

そこで、県・ＪＡ・市の三者は平成十六年三月にいわゆる「１００億プラン」を発表。生産者が手取り増を実感できる事例を積み重ね市内農業の元気を復活させようとしています。

アストチャレンジ１００とは？

「１００億プラン」の実行計画、それが「アストチャレンジ１００」です。二百戸を超える農家訪問の声を生かして三者で策定し、平成十八年二月に発表しました。

アストチャレンジ１００では、米・野菜・畜産・特産品・花など、分野別に目標数値を掲げ、三者が一体となって具体策を推進していきます。

生産者の意欲を支える事業を展開します

例えば、ピーマンのトンネル栽培導入支援や、遊休農地の里山牧場化支援など、生産拡大や高収益化を目指す取り組みを集中的に支援していきます。

生産者の意欲に応える事業を用意していますので、各種事業についてはアストまで問い合わせください。ＪＡ各店や各地区センターなどに事業紹介のチラシも準備しています。

遠野農業を元気にする事業があります！

昨年度に実施した「遠野農業元気アップチャレンジ事業」では、事業採択が六件、技術のみの支援も三件あり、農家の意欲的な取り組みを支援することができました。

事業を活用し開発した「えごま油」

小さいながらも市内に元気の輪が広がる事例が誕生しています。本年度も継続しますので、気軽にご相談ください。

生産者の「こうしたい」を応援します

生産拡大や増収のアイデアはあっても、経済面や技術面などに不安があって…という人はいませんか。まずはアストまでご連絡ください。

生産者自身が創意工夫を凝らして行う市内農業に波及効果が見込める取り組みを、アスト職員がプラン作成の段階から支援しています。

「１００億プラン」では、農業を元気にすることによって、市内の産業全体に活力を取り戻していくことを視野に入れ事業を展開し、安心・安全な遠野の農産物で笑顔の輪を広げます。

総勢17人であなたのやる気を待っています

ＪＡ八幡ガソリンスタンド裏のアスト事務所には、畜産担当者三人を含む市職員七人とＪＡ職員三人が常駐しています。また、遠野普及サブセンター所長はじめ七人の普及員が随時駐在します。

遠野ＴＶで農業情報を発信中

「ＡＳＴ（アスト）通信」として栽培技術やアストの動向を遠野テレビの「きょうの遠野」（平日午後六時～）内で、第二・四火曜日に好評放送中です。ご意見ご感想や取り上げてほしい事柄がありましたら、ぜひ情報をお寄せください。また、遠野農業の『今』をまとめた番組「アグリノベーション２００５」を遠野テレビ10ｃｈで放送中です。五月は五日・十二日・十九日の正午から、二十八日は午前十時からの放送予定となっています。